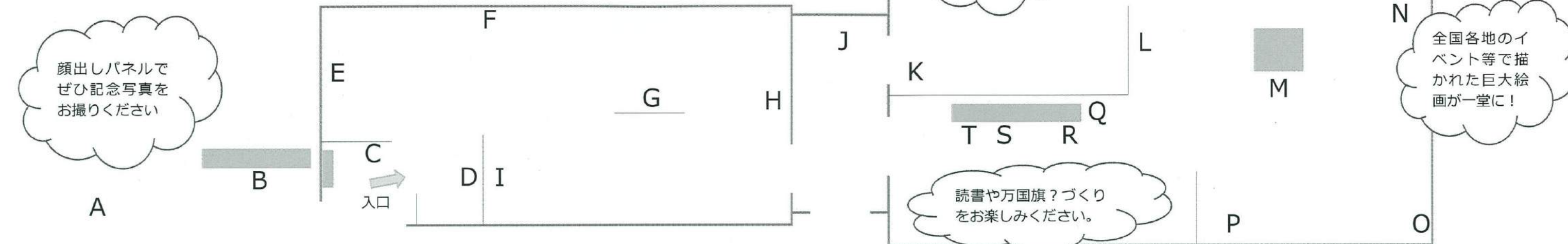


スズキコージ 大千世界宇宙大爆裂展 見どころガイド

2018年6月23日(土)～8月26日(日)
会場：茨城県天心記念五浦美術館

このたびは、ご来館いただきありがとうございます！
今回の企画展では、数多くの作品が出展されており、見どころ満載の展示になっております。
この「見どころガイド」では鑑賞のポイントをご紹介します。
絵本画家スズキコージの魅力がギュッとつまんだ会場をぜひお楽しみください。



A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
<p>バリ島に8回行っているコージさん。バリ島にて制作したパチック(ろうけつ染め)10枚がみなさんをお出迎えします。人魚やたき火を囲む人など南国らしい雰囲気を味わってください。</p>	<p>コージさんオリジナルの香水を3本展示中! 1978年頃の作品です。その頃はコーヒーカップやソーサー、ワインのラベルなどのグッズもつくっていました。</p>	<p>チラシ、ポスターに掲載された「ゼレファンタンケルダンス」。よく見ると細かい描写が。奥の展示室「ゼレファンタンケル城」「ゼレファンタンケル広場」もあわせてご覧ください。</p>	<p>「巨大絵画」はキャンバス地にアクリル絵の具で描かれています。国立天文台からの依頼で制作した「大千世界宇宙大爆裂」を展示中。全国各地からひっぱりだこのコージさんです。</p>	<p>『エンソくんきしゃにのる』はシュールなストーリー展開が魅力。ひつじのコロケべんとうを見つけてみてください。</p>	<p>『やまのディスコ』はコージさんの代表作! ミラーボールが何でできているか、ご注目ください。</p>	<p>民話を元にした絵本『なんでも見える鏡』は初公開原画です。流浪の民はコージさんが好きなテーマの一つです。</p>	<p>詩人アーサー・ビナードさんが文を書き、コージさんが絵を描いた『ドームがたり』は広島原爆ドームが主人公。ドームが見つめる視線の先には・・・。</p>	<p>巨大絵画に注目! 2012年にいわき市立美術館にて開催された企画展「宮沢賢治・詩と絵の宇宙-理想郷 イーハトープを夢みて」では「セロ弾きのゴーシュ」をテーマに公開制作しました。</p>	<p>『おぼけドライブ』のDVDを上映しています。声の出演はなんとスズキコージさん本人! ぜひ素敵な声もお楽しみください。</p>
<p>「ELINBATRA」のポスターは現存する貴重な品。1971年当時、雑誌「an-an」の読者プレゼントとして制作されました。</p>	<p>長野県の小さな絵本美術館より初期作品「WITCHEN」(ウィッチェン)を出展。魔法に興味があるコージさんの創作の原点。</p>	<p>飛び出すカードやポイントされた楽器、馬車にはなぞの卵が!?</p>	<p>コージさんの人形「ミラフンゼンくん」が皆さんをお迎えます。コージさんの衣装を着ています。おしゃれな衣装にもご注目ください。</p>	<p>頼まれていないのに制作した映画ポスター。映画のストーリーが伝わってくるようです。</p>	<p>ところどころにカムリやお面が・・・。7月22日に開催された「“イカス”カムリやお面をつくってパレードしよう!」にてコージさんが制作されたカムリも展示中!</p>	<p>ロシアのチェルノブイリにて写真家本橋成一さんが撮影した写真をコージさんがコラージュした作品群。平和への思いが込められています。</p>	<p>松谷みよ子さんが文を担当した紙芝居『まえがみたらう』(2018年)の原画です。初出展作品!</p>	<p>多感な十代の頃の作品。実家で描きためたスケッチや東京・赤坂の天ぶら屋で働いていたころの貴重なスケッチです。よく見ると「康司頭巾」の名が! ※スズキコージの愛称はコージズキンです。</p>	<p>コージさんが小学2年生の頃の絵画や絵日記を公開。このころからすでに画面いっぱい描きこんでおり才能を感じさせられます。</p>